

# 会津北嶺

## がともした

### 今年度創部 県唯一のチーム



初の公式戦に挑む会津北嶺軟式野球部

# 軟式野球の灯

第16回春季東北地区高校軟式野球大会は9日、福島市の信夫ヶ丘球場で開幕する。今年度から加盟した会津北嶺は14人の選手で初陣を迎える。県内唯一の軟式野球部として、硬式野球部と二刀流の薄(うすき)尚哉主将(2年)を中心に、初の公式戦に全力プレーで挑む。

◇会津北嶺メンバー◇

番	選手名	背	投打	出身中
1	藤井	①	右	東京・学芸大
2	倉持	①	右	茨城・松
3	加藤	②	右	多
4	矢野	②	右	多
5	高橋	②	右	多
6	薄	②	右	多
7	川	②	右	多
8	関	②	右	多
9	竹	②	右	多
10	堀	②	右	多
11	吹	②	右	多
12	田	②	右	多
13	大	②	右	多
14	矢	②	右	多

※背番の●数字は主将

実戦もいきなり消えかかった軟式野球の灯を再びともした。会津北嶺は今年度から軟式野球部を創設。これまで唯一活動していた平工の軟式野球部が昨夏で廃部となり、県内には加盟校がゼロとなったが、新たに名乗りを上げて歴史をつないだ。長嶺拓未監督(25)は「硬式は諦めたが野球がしたいという子は多い。同じ野球」ということには変わりないので、受け皿にしたい」と話す。部員は14人。硬式野球部と兼部する選手や、一度野球を諦めた選手などさまざま。メンバーが集まった。長嶺監督は「正直、キャッチボールの仕方から教えるかもと思っていただけで、しっかりプレーできていない」と選手たちのポテンシャルの高さを評価。薄主将も「まずはしっかり楽しんでやろう」と意思統一してきている」とまとまりを実感。硬式にも所属する二刀流だけに「自分自身も、実

初代主将を務める薄



「自分たちが県の代表という責任感もある。ヒットを一本でも打って貢献したい」と意気込んだ。

### 硬式と二刀流の薄主将中心に14人で初公式戦に挑む

◇第16回春季東北地区高校軟式野球大会組み合わせ◇

専大北上(岩手)	11日10:00信
秋田(秋田②)	9日9:00信
会津北嶺(福島)	12日13:30あ
東北学院(宮城)	9日11:30信
五所川原(青森)	11日12:30信
黒羽(山形)	9日14:00信
能代(秋田①)	

※球場は信=信夫ヶ丘、あ=県営あづま

際やってみたら難しいけれど、新しい発見もあった」と軟式の楽しさを見いだしている。本格始動は5月からで、東北舞台が初の公式戦だ。県内には他に軟式野球部がないため練習試合もできず、いきなり本番となるが、薄主将は「逆に吹っ切れます。得点が出たら関係なく、最後までしっかり全力を出す」と力を込める。初戦の相手は秋田2位の秋田に決まった。強豪相手だが「キャプテンとしても初戦なのでドキドキ。どうせなら9回最後までやりたいし、チームプレーを楽しみたい」と胸を躍らせる。14人一丸で、会津北嶺が新たな歴史の一步を刻む。(秋元 萌佳)



自慢の打撃を見せる蛭田